

四日市市議会

提言シート

(1) 民間プール施設の活用の拡大について

(2) 四日市市空き店舗等活用支援事業補助金について



令和5年9月22日

○ 四日市市議会提言シート

— 目次 —

- (1) 民間プール施設の活用の拡大について … P 1
- (2) 四日市市空き店舗等活用支援事業補助金について … P 2

※備考

各提言シートの末尾に、参考として、以下の分類に基づく決算常任委員会における事業実施に関する意見を付記した。

【事業実施に関する意見】

分類	備考
①廃止	次年度事業費予算に関連するもの
②縮小	
③拡大	
④新規事業の実施	
⑤その他	事業実施手法の見直し など

四日市市議会提言シート

～次期予算編成に向けて～

(令和5年8月定例会議会 決算常任委員会)

No. 1

事業名	民間プール施設の活用の拡大について	
事業概要	<p>各小中学校に整備されているプールの多くが築40年程度経過しており、プールの耐久年数を60年とした場合、20年以内に小中学校合わせて41校のプールが更新時期を迎える。新設する場合には1件当たり約1億1200万円が必要である。この建設費を含めて試算する年間の維持管理費は362万円となる。</p> <p>令和4年度からは、コロナ禍での学習機会の確保のため、小学校2校（大矢知興譲小学校、常磐西小学校）の5年生で民間プール施設（指導員あり）を利用した水泳指導を実施している。</p>	
	決算額	<p>新教育プログラム推進事業費（体力・運動能力向上）4,391,069円 のうち、民間プール施設の利用に係る費用 2,562千円</p> <p>その他施設整備費</p> <p>（内部小学校ほか1校プール改修工事（款10民生費 項2小学校費） 27,764,000円 西朝明中学校ほか1校プール改修工事（款10民生費 項3中学校費） 26,874,100円</p>
次年度予算への提言		
<p><提言> 民間プール施設の活用の拡大について</p> <ol style="list-style-type: none">近い将来に多くの学校プールが更新時期を迎える中、早期に学校プールの在り方の検討を進め、方針を定めること。令和4年度から小学校2校で行っている民間委託について、検証をしっかりと行うとともに、子供たちの水泳授業の機会の確保、教員の負担軽減のため、民間委託の拡大に向けた調査研究をさらに進めること。民間事業者との協議を進め、試行的実施も含めて実施可能な学校から段階的に民間委託の拡大に努めること。 <p style="text-align: right;">※参考 事業実施に関する意見 ③拡大</p>		

四日市市議会提言シート

～次期予算編成に向けて～

(令和5年8月定例会議会 決算常任委員会)

No. 2

事業名	四日市市空き店舗等活用支援事業補助金について	
事業概要	四日市商店連合会に加盟した組織がある商店街および高度経済成長期に郊外に建設された補助対象となる住宅団地における空き店舗等を活用し、新たに出店しようとするものを支援することにより、空き店舗の解消によるにぎわいの創出ならびに市内の買い物拠点の維持および再生を図る。	
	決算額	決算額 7,033,000 円
次年度予算への提言		
<提言> 四日市市空き店舗等活用支援事業補助金について コロナ禍により生活様式が大きく変わった今、コロナ禍前から実施している空き店舗に対する支援方法が効果的なものかどうか、過去の実績を分析した上で、商店街の活性化に資する支援のあり方について評価検証を行うべきである。 ※参考 事業実施に関する意見 ⑤その他（補助金の過去実績等による評価検証の実施）		